

解説 核兵器禁止条約

2017.7

川崎哲(ピースボート／核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN))



経過

2010.4 赤十字国際委員会(ICRC)の声明

5 NPT再検討会議、核兵器禁止条約に留意

2012.5 核の非人道性に関する共同声明(16カ国)

2013.3 核の非人道性に関するオスロ会議

10 日本、非人道性共同声明に参加

2014.2 核の非人道性に関するナジャリット会議

12 核の非人道性に関するウィーン会議

2015.1 人道の誓約

5 NPT再検討会議、禁止条約を議論

2016.2～8 禁止条約に関する国連作業部会

12 禁止交渉開始のための国連決議71/258







核兵器禁止条約交渉会議

●国連総会決議 71/258
核兵器の全廃につながるような、核兵器を禁止する
法的拘束力ある文書（=条約）を交渉する国連会議

●議長 エレイン・ホワイト大使（コスタリカ）

●コア・グループ
オーストリア、ブラジル、
アイルランド、メキシコ、
アイルランド、南アフリカ
+ ICRC

●会議の日程
3月 27～31日
6月 15日～7月 7日



市民社会の参加、被爆者の発言



開会にあたりスピーチする藤森俊希・日本被団協事務局次長(左)

豪州の核実験被害者スー・コールマンさんと在加被爆者サーロー節子さん(右上)

核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)メンバーら(右下)



JAPAN

Japan were here



核兵器禁止条約

Treaty on the Prohibition of Nuclear Weapons

Voting Ended	7/7/2017	10:47:53 AM
Item 9, A/CONF.229/2017/L.3/Rev.1		
Draft treaty on the prohibition of nuclear weapons		
AFGHANISTAN	CAMEROON	FRANCE
ALBANIA	CANADA	GABON
ALGERIA	CENTRAL AFR REP....	GAMBIA
ANDORRA	CHAD	GEORGIA
ANGOLA	CHILE	GERMANY
ANTIGUA-BARBUWA	CHINA	GHANA
ARGENTINA	COLOMBIA	GREECE
ARMENIA	COMOROS	GRENADA
AUSTRALIA	CONGO	GUATEMALA
AUSTRIA	COSTA RICA	GUINEA
AZERBAIJAN	COTE D'IVOIRE	GUINEA-BISSAU
BAHAMAS	CROATIA	GUYANA
BAHRAIN	CUBA	HAITI
BANGLADESH	CYPRUS	HOLY SEE
BARBADOS	CZECH REPUBLIC	HONDURAS
BELARUS	DEM PR OF KOREA	HUNGARY
BELGIUM	DEM REP OF THE CO...	ICELAND
BELIZE	DENMARK	INDIA
BENIN	DJIBOUTI	INDONESIA
BHUTAN	DOMINICA	IRAN (ISLAMIC REP...
BOLIVIA (PLURINATI...	DOMINICAN REP...	IRAQ
BOSNIA-HERZEGOVINA	ECUADOR	IRELAND
BOTSWANA	EGYPT	ISRAEL
BRAZIL	EL SALVADOR	ITALY
BRUNEI DARUSSALAM	EQUATORIAL GUINEA	JAMAICA
BULGARIA	ERITREA	JAPAN
BURKINA FASO	ESTONIA	JORDAN
BURUNDI	ETHIOPIA	KAZAKHSTAN
CABO VERDE	FIJI	KENYA
CAMBODIA	FINLAND	KIRIBATI
		KUWAIT
		KYRGYZSTAN
		LAO PDR
		LATVIA
		LEBANON
		LESOTHO
		LIBERIA
		LIBYA
		LIECHTENSTEIN
		LITHUANIA
		LUXEMBOURG
		MADAGASCAR
		MALAWI
		MALAYSIA
		MALDIVES
		MALI
		MALTA
		MARSHALL ISLANDS
		MAURITANIA
		MAURITIUS
		MEXICO
		MICRONESIA (FS)
		MONACO
		MONGOLIA
		MONTENEGRO
		MOROCCO
		MOZAMBIQUE
		MYANMAR
		NAMIBIA
		NAURU
		NEPAL
		NETHERLANDS
		NEW ZEALAND
		NICARAGUA
		NIGER
		NIGERIA
		NORWAY
		OMAN
		PAKISTAN
		PALAU
		PANAMA
		PAPUA NEW GUINEA
		PARAGUAY
		PERU
		PHILIPPINES
		POLAND
		PORTUGAL
		QATAR
		REP OF KOREA
		REP OF MOLDOVA
		ROMANIA
		RUSSIAN FED...
		RWANDA
		SAIN T KITTS-NEVIS
		SAIN LUCIA
		SAIN VINCENT-GRE...
		SAMOA
		SAN MARINO
		SAO TOME-PRINCIPE
		SAUDI ARABIA
		SENEGAL
		SERBIA
		SEYCHELLES
		SIERRA LEONE
		SINGAPORE
		SLOVAKIA
		SLOVENIA
		SOLOMON ISLANDS
		SOMALIA
		SOUTH AFRICA
		SOUTH SUDAN
		SPAIN
		SRI LANKA
		STATE OF PALESTINE
		SUDAN
		SURINAME
		SWAZILAND
		SWEDEN
		SWITZERLAND
		SYRIAN ARAB REP...
		TAJIKISTAN
		THAILAND
		THE FYR MACEDONIA
		TIMOR-LESTE
		TOGO
		TONGA
		TRINIDAD-TOBAGO
		TUNISIA
		TURKEY
		TURKMENISTAN



IN FAVOUR: 122



AGAINST: 1



ABSTENTION: 1

A/CONF.229/2017/L.3/Rev.1

交渉会議には130カ国以上が参加

2017.7.7 賛成122、反対1(オランダ)、棄権1(シンガポール)で採択

交渉の経過と主要な論点

経過

3月会期 骨格に沿った論点だし

5.22 第一次案

6.15～ 6月会期、第一次案読み合わせ

6.27 第二次案

7.3 第三次案

7.6 最終案

7.7 投票(オランダの求め)、採決

主要な論点

- 禁止事項 威嚇、軍事的準備、融資、輸送、実験
- 核保有国加入の道筋 申告、保障措置、検証
- 被害者援助の責任
- 脱退
- NPT、CTBTとの関係

前文

- ・国連憲章の原則
- ・核がもたらす破滅的な人道上の結末／リスク
- ・倫理上の要請
- ・ヒバクシャと核実験被害者が受けてきた苦しみ
- ・先住民族への影響、女性への影響
- ・国際人道法の原則
- ・いかなる核の使用も国際人道法に違反し、人道の諸原則・公共の良心に反する
- ・核軍縮の遅さと核兵器に依存した軍事政策を憂慮
- ・NPT(礎石)とCTBT(・検証)の重要性
- ・平和軍縮教育
- ・赤十字、NGO、宗教者、議員、ヒバクシャの役割

第1条(禁止)

締約国は、いかなる場合も以下のことを行わない

- a) 核兵器の開発、実験、生産、製造、取得、保有、貯蔵
- b, c) 核兵器やその管理の移譲(直接、間接)
- d) 核兵器の使用、使用するとの威嚇
- e, f) これらの行為をいかなる形でも援助、奨励、勧誘すること
- g) 自国内に配置、設置、配備

第2条(申告)、第3条(保障措置)、 第4条(核兵器の完全廃棄)

第2条(申告)

核を「持っていたが廃棄した」か、「持っている」か、「他国の核を置いている」か30日以内に申告

第3条(保障措置)

IAEA保障措置(包括的保障措置)を最低限維持

第4条(廃棄)

- ・「持っていたが廃棄した」国→検証
- ・「持っている」国→廃棄プランを策定、実施・検証
- ・「他の国の核を置いている」国→速やかに撤去
- ・定期報告義務
- ・国際機関(international authority or authorities)

第6条(被害者援助と環境回復)

第5条(国内履行措置)

第6条(被害者援助と環境回復)

- ・核兵器の使用・実験で被害を受けた人々に医療的・社会的・経済的援助を行う義務
- ・核兵器の使用・実験に関連する活動で汚染された環境を回復する義務

第7条(国際協力と援助)

核兵器を使用・実験した国の援助責任

制度的取り決め

第8条 締約国会議、再検討会議

・検証可能、不可逆的、時間枠をもった核廃棄に関する措置(議定書)

・非締約国、市民社会もオブザーバーとして招待される
第9条(費用)、第10条(改正)、第11条(紛争の解決)

第12条(普遍化)

第13～14条 署名 2017年9月20日から

第15条 発効 50カ国

第16条 留保 なし

第17条 脱退 12カ月前。武力紛争時は義務残る

第18条 他の条約との関係

この条約の義務と矛盾しない限り他条約を害せず

第19条 寄託者、第20条 正本

今後の展開と課題

- 署名・批准 →50カ国で発効へ
- 核兵器＝悪 規範強化、価値転換
 - ・核政策への影響
 - ・企業・金融機関への影響
- 核使用・威嚇の「援助、奨励、勧誘」
- 核保有国の参加メカニズム(検証等)精緻化

市民社会の取り組み





Ban Nuclear Weapons Now!

核兵器禁止条約を今こそ!
지금이야말로 핵무기 금지조약을

ican
international campaign
to abolish nuclear weapons

PEACE
BOAT
KOREA
GREEN FOCUS

核兵器を禁止する



川崎 哲

核兵器を禁止する

参考：
川崎哲
岩波ブックレット
「核兵器を禁止する」



国際法で禁止されていない唯一の
大量破壊兵器、核兵器。
いま、世界で注目される
「核兵器禁止条約」を解説！



わかる、使えるくはじめの1冊
岩波ブックレット

定価（本体 520円 + 税）

岩波ブックレット
906

kawasaki@peaceboat.gr.jp